



二俣川小だより

夏休み号

横浜市立二俣川小学校 平成30年7月20日

発行責任者

校長

池田 千晶



内なる豊かさ

池田 千晶

6年生のリュックで揺れている、プラバンと3色のてるてる坊主。日光の修学旅行に行ったときに、リュックに付いていたてるてる坊主は1年生から、プラバンは5年生からのプレゼントです。いずれも、1年生から6年生を縦に組み合わせた、なかよし活動班の「気をつけて行ってらっしゃい」の気持ちをプラバンと、てるてる坊主に込めています。大事にしている様子を見ていると、下級生の気持ちは十分に届いているのだと感じました。



このように、品物の形には表れないけれど、それに込めた思いが、相手の心を豊かにするという事はたくさんあると思います。また、自分が鍛錬して積み上げてきたものが、人の心に豊かさを届けることもあります。6月の4年生の音楽集会の歌声がまさしくそれでした。歌声が響くことが本校の良さであることを職員から聞いていたので、



1回目のこの集会をとっても楽しみにしていました。私の想像をはるかに上回る、鳥肌が立つ程の美しさでした。この「内なる豊かさ」をどれだけ経験できるのか、学校教育においてもたくさん味わわせてあげたいと思います。同時に、学校教育以外でも多くの機会があると思います。

私の夏の忘れられない記憶の1つに、蛍があります。クリスマスツリーのような蛍の景色と、それを父が捕まえて部屋の蚊帳の中に放してくれ、蛍を見ながら寝た記憶です。何とも言えない幻想的な気分になったのを覚えています。実家は田舎でしたので、それが可能だったと思いますが、特別なことでなくても「内なる豊かさ」を育むチャンスは日常の中にたくさんあります。

いよいよ夏休みです。料理を一緒にして諸感覚を働かせつつ会話を楽しむ、朝の散歩に出かけて心地よい空気と朝日を味わってみる、地域のお祭りに出かけてたくさんの地域の人に出会ってみる等、様々な経験をすることでしょう。ぜひ、夏休みだからこそできる「内なる豊かさ」が育まれるよう、ご家庭でもお過ごしいただければと思います。

4月から4ヶ月間、学校教育にご理解・ご協力いただきましたことに、職員一同深く感謝申し上げますと共に、8月に大きく成長した子どもに会えることを願っております。